

横浜市教育振興基本計画（素案）に関する  
市民意見募集等の実施状況について（速報）

「横浜市教育振興基本計画」は、横浜の教育の目指すべき姿を描いた「横浜教育ビジョン」の理念に基づき、教育基本法第 17 条第 2 項に定める「教育の振興のための施策に関する基本的な計画」として策定するものです。（計画期間：平成 22 年度～平成 26 年度）

平成 22 年 9 月 13 日に計画の素案を公表し、市民の皆様及び教職員からの意見を募集しました。

### 1. 実施概要

- (1) 実施期間 平成 22 年 9 月 17 日（金）～平成 22 年 10 月 20 日（水）  
 (2) 素案冊子等の配布 22,000 部（素案冊子 約 2,500 部、概要版 約 19,500 部）  
 (3) 配布場所・配布先 各区役所、市民情報センター、図書館、PTA、主要鉄道駅、市立学校等

### 2. 実施結果

- (1) 市民 170 通（541 件）

区分	保護者	その他	不明	手段	Eメール	FAX	はがき
通数	59	74	37	通数	23	13	134

- (2) 教職員 50 通（299 件）

校種	小学校	中学校	高校	特別支援学校	不明	職名	校長	副校長	教員	職員
通数	24	20	1	3	2	通数	6	1	34	9

※全体校長会議（10月5日実施）での意見数（アンケート） 102 通（120 件）

### 3. 施策体系別意見数

施策体系	市民	教職員
第1章 横浜市教育振興基本計画について	3	0
第2章 横浜が目指すこれからの教育	23	8
第3章 今後5か年で重点的に取り組む施策	15	6
重点施策 1 横浜らしい教育の推進	34	5
重点施策 2 確かな学力の向上	46	24
重点施策 3 豊かな心の育成	19	9
重点施策 4 健やかな体の育成	39	15
重点施策 5 特別なニーズに対応した教育の推進	72	32
重点施策 6 魅力ある高校教育の推進	24	9
重点施策 7 優れた人材の確保	7	11
重点施策 8 教師力の向上	31	25
重点施策 9 学校の組織力の向上	26	7
重点施策 10 適確・迅速・きめ細かな学校支援	4	17
重点施策 11 家庭教育への支援	10	2
重点施策 12 地域と学校との連携	10	0
重点施策 13 教育環境の整備	53	28
重点施策 14 市民の学習活動の支援	19	1
第4章 計画の推進にあたって	34	31
資料編	1	0
計画全体に関するご意見	16	2
その他	55	67
合計	541	299

## 4. 主な意見(概要)

### (1) 市民意見

#### 第2章 横浜が目指すこれからの教育

- ・ 世界の競争に勝ち抜くには、リーダーシップを持ち、元気に勉強し、働く力のある子どもを育ててほしい。やる気のある子どもを育ててほしい。
- ・ 「市民」だけではなく、「国民」「国」を文中に入れてほしい。市町村で国の一員として教育をする以外に、それを教育するところはない。

#### 第3章 今後5か年で重点的に取り組む施策

##### 1 施策の体系と14の重点施策

##### 重点施策1 横浜らしい教育の推進

- ・ 学力向上にも力をいれたいが、体験学習の機会も増やしてほしい。社会に出てどんな人間になりたいのか、今の子どもには具体的にイメージできないでいる。
- ・ 日本の伝統文化について学校でしっかりと教えてほしい。
- ・ 小中一貫教育、幼稚園・保育所と小学校の円滑な接続について、大いに評価している。
- ・ 英語教育の抜本的見直しをお願いしたい。文法重視から会話重視へ使える英語教育を。

##### 重点施策2 確かな学力の向上

- ・ 公教育で充分足りるだけの学習を行ってほしい。保護者はとても不安に思っている。塾などになくてもしっかり学校で学習できるようにしてほしい。
- ・ 家庭教育では補いづらい理科教育に力を入れてほしい。
- ・ 「学校図書館の活性化」がキーポイントであり、学校図書館に「ひと」を常置させる施策が望ましい。

##### 重点施策3 豊かな心の育成

- ・ 豊かな心の育成こそが必要。いじめは許されないという大前提で子どもに対応すべき。互いを尊重し合う子ども、個性を認め合う子どもを育てる教育を期待したい。
- ・ 人間の心、感受性を豊かにはぐくむために豊かな文化、芸術（音楽、美術、文芸、演劇等）を、児童生徒が鑑賞し、創造できる環境を提供することが大切だと思う。

##### 重点施策4 健やかな体の育成

- ・ 携帯電話やゲーム等子どもの娯楽がインドアにシフトする中、健やかな体の育成は最も大切なことだと考える。
- ・ 中学校給食を実施してほしい。
- ・ 健やかな体の育成のためには、給食をベースとした食育が重要と思う。

##### 重点施策5 特別なニーズに対応した教育の推進

- ・ 特別支援教育の専門的な指導ができる正規の先生を増やしてほしい。
- ・ 通常学級にいる発達障害のある子どもたちへの理解を深めるべく、小、中、高を問わず、教員への研修を徹底してほしい。
- ・ 児童生徒の増加に伴って過大規模になってきているので、特別支援学校の設置を。

##### 重点施策6 魅力ある高校教育の推進

- ・ 南高校の附属中学校が人気とのこと。中高一貫校をもっとつくってほしい。
- ・ 中高一貫校は受験戦争を小学校までおろすことになる。基礎的本質的な勉強に力を入れるべき。

### 重点施策 7 優れた人材の確保

- ・ 一度採用した教員を育成して、採用後の定着率を高めることも大きな課題。この問題についての危機感が欠けているように思う。
- ・ 教員不足が今後 10 年位続くこと、そして、特に、小中学校での理科数学の教員のなり手が少ないことが指摘されている。その対策として平成 21 年 3 月に「教職員人材確保計画」が策定されたとあるから、その確実な達成を期待する。

### 重点施策 8 教師力の向上

- ・ 義務教育で生徒が十分学力をつけられるよう先生には分かりやすい授業を望む。人材(教育者)の育成に力を入れる必要がある。
- ・ 最近、教師による不祥事が後を絶たないのが現状であり、再発防止策の作成、責任明確化を検討すべきではないか。
- ・ これまでの計画にはない「教職員の心の健康づくり」が新たに設けられたことは評価できる。ここに掲載されている資料「休職者推移」の表を 2 段にし、下段に「うち精神疾患」として人数を記載してほしい。

### 重点施策 9 学校の組織力の向上

- ・ 校長がリーダーシップを発揮しやすいよう、教育委員会がバックアップし、そのための条件や環境を整えることが重要である。
- ・ 学校がチームとして問題を解決する方向に努力すれば効果が早く出ると思う。

### 重点施策 10 適確・迅速・きめ細かな学校支援

- ・ もっと顔の見える教育委員会であって欲しい。教育委員会と地域との関係を強めることこそ、学校教育事務所の大切な仕事の一つである。

### 重点施策 11 家庭教育への支援

- ・ 各学校任せではなく、親の自覚を促すような適切な情報提供などに教育委員会として積極的に取り組んで欲しい。
- ・ 子どもを育てるのは家庭における保護者だと思う。是非、年一回、保護者の方が必ず参加する家庭教育学級のような場を設けていただきたい。

### 重点施策 12 地域と学校との連携

- ・ 子どもの年齢が低いほど、学校外でのサポートも大切であり、退職された教師や地域・家庭での支援がとても必要である。

### 重点施策 13 教育環境の整備

- ・ エアコンの設置をお願いしたい。今年のような猛暑がまたないとも限らず、健康面を考えると設置を検討する必要がある。
- ・ 小学校給食の民間委託は中止してほしい。
- ・ 20-30 人程度のクラスでは、子どもたちは人間関係のあり方を学ぶ機会がない。小規模校の統合化を積極的に進めるべき。

### 重点施策 14 市民の学習活動の支援

- ・ 借りたい本はたいてい借りられているのもっと冊数を増やしてほしい。また、横浜駅など主要な駅に新しい図書館があれば便利になると思う。
- ・ 「図書サービス」では、本=資料の提供に限定されるイメージがある。市民の学習活動を支援するのは、「図書館サービス」が適切だと考える。

## 2 成果の把握

- ・ 成果指標が少ないと思う。もっと色々あるのではないかな。

#### 第4章 計画の推進にあたって

- ・ 様々な施策があげられているが、しっかりと実行されることが大切だと思う。
- ・ 30人学級を実現してほしい。

#### 計画全体に関するご意見

- ・ 教育は非常に幅広いが、良くまとまって分かりやすいと思う。

#### ○ その他

教科書の採択や採択地区、部活動遠征費、体育大会の演技種目、学校給食の無償化、個別の学校に関するご意見や、学童保育など他局所管の施策に関するご意見などがありました。

### (2) 教職員意見

- ・ 個別支援級や特別支援学校の生徒が増加して受入が困難となっている。施設の充実と教員の配置に配慮が必要。
- ・ 教師力とは、教師の授業力と考える。重点取組として授業を前面に出すべき。また、経験の浅い教員だけではなく、ベテラン教員も巻き込んだ授業力向上にも言及してほしい。
- ・ 学力向上のためにも、30人以下学級にしてほしい。少人数でこそ学力は伸びる。
- ・ 授業時数確保により授業日数が増え、暑い中で授業を受ける状態が増えている。早急に普通教室にエアコンを設置してほしい。
- ・ 基本計画が豊かに実現していくための教育予算の確保をぜひお願いしたい。

### (3) 全体校長会議におけるアンケート結果

- ・ 分かりやすい授業、魅力ある授業を第一にあげられたのは良い点であると思う。まず、学校教育は、その点が核となると考える。
- ・ 成果の把握として数値化していくことについて確かに明確になり分かりやすいと思うが、数値化には慎重でありたい。
- ・ 授業が学校教育活動の生命線である。特別支援教育をそれにどうからませていくかで成果の現れ方が違ってくると思う。通常の学級に在籍する特別な支援を要する子への対応は、その中でも最も大切なことであるし、同時に今、最も切実な問題である。